

かざま うら

議会だより

謹賀新年



明けましておめでとうございます

No. **115**

令和6年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115
FAX 0175-35-2403

目次

- 議長・副議長年頭挨拶・・・P2
- 定例会のあらまし・・・P4
- 全協・各種委員会報告・・・P6
 - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
 - 全員協議会
 - 総務常任委員会
 - 議会運営委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 一般質問・・・P11
- 議員活動・・・P13
- ちょっと一言・編集後記・・・P14

年頭にあたり



風間浦村議会

議長 能登勝彦

新年明けましておめでとうございます。
村民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えにいられたことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、村議会への深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年においては、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを取り戻しつつあります。

このことに対し、村当局並びに医療従事者の皆様、感染拡大防止に努めておられる関係者の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

一日も早い収束を願うところでありませ

す。
さて、長引くコロナ禍やロシアのウクラ

イナへの侵攻により、食料品及び生活用品、更には、燃油、ガス電気料金等の高騰により、村民の皆様にも多大な影響を及ぼしていることと思っております。

村では、村民の皆様の生活が大きく変化しないように、国からの予算を活用し、様々な施策を講じており、その効果に期待するところであります。

本村につきましては、昨年、279号線のバイパス化が合意され、時間を要すると思いますが、期待するところであります。

漁業においては、長引くイカの不漁に加え、燃油価格の高騰が追い打ちをかけ、大変厳しい状況と認識しております。

このような中におきまして、蛇浦地区でのコンブ漁の回復は、明るい兆しであり、磯焼けが徐々に解消することが期待されま

す。
このことがアワビ、ウニ漁の豊漁や現在取り組んでおります、『つくり育てる漁業』の成功にもつながり、村全体の漁業振興に波及してまいりますよう切に願うところであります。

また、観光業におきましては、各種キャンペーンもなくりましたが、風間浦村自慢の海産物や海峽の湯を目当てに、コロナ禍以前のように大勢の観光客が村を訪れてくださいますことを切に願うところであります。

その他にも、医療、福祉、教育、防災、地域コミュニティ等の各分野において、役場及び消防庁舎建設を中心に取り組んでいかなければなりません。

私も村議会といたしましては、様々な村の課題に対し、現状の問題点や改善点の調査、研究に努め、村民皆様方と一層の連携強化を図りながら、その声を行政に届け政策の提案や事業の推進、検証に取り組んで参ります。

皆様の一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、風間浦村にとりまして新しい年が活気に溢れ、皆様笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう、心よりご祈念いたしました新年のご挨拶といたします。



年頭のあいさつ

風間浦村議会

副議長 蛸島 巨

新年あけましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

常日頃より村議会への深いご理解と温かい御支援、御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、人の移動が活発になる一方で、コロナの感染状況を知り得る手段がなくなりしました。

そしてコロナ禍の中で消えていたインフルエンザの流行となりました。

今後、起こりえる感染症にコロナ禍の経験を活かして感染対策を備えなければなりません。

ロシアのウクライナ侵攻による物価、燃料費の高騰と終わりの見えない経済不安が

続いております。

昨年度は3万品目が値上げをし、今年度は1596品目の値上げが予定されているようです。

村単独では大きな経済対策は打てませんが、国、県の協力の下、村民の皆様の生活が大きく苦境に向かわぬ様にしていきたいと思っております。

国の政策として子供達への支援は年ごと充実していておりますが、我が風間浦村の様に一次産業で生活し、村を支えてきた国民年金の高齢者への支援を村としても考えていかなければいけないと思っております。

風間浦村に村の住宅は低所得者用しかなく、一般の方が入居できるアパートなどが少ない状況です。

風間浦村で仕事をしていても住宅がないため、住所を風間浦村に置けない状況にあり

ます。

住宅の問題も早急に方向性を見出さなければいけないと思っております。

風間浦村議会は今年も様々な課題に対して真摯に向き合い、村民の皆様が幸せを感じて生活できるよう、行政と一体になり課題に取り組みたいと思っております。

結びに、風間浦村にとって新しい年が活気に溢れ、村民の皆様が幸せを感じる素晴らしい年になりますよう、心からご祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

議員一同、

皆様のご多幸を心より
お祈り申し上げます。

議員 中嶋 茂

” 金森 一規

” 越膳 喜好

” 山本 聡

” 杉山 太

” 北館 智明

(議席順)



富岡 宏村長

12月定例会 めらまし



能登 勝彦 議長

令和5年第4回定例会（12月議会）は、12月6日から8日までの3日間の会期で開催され、人事案件1件、条例改正等5件、指定管理者の指定1件、補正予算7件、議員提出議案1件の全議案を全会一致で可決しました。

12月定例会

人事案件

全会一致可決

★風間浦村人権擁護委員の推薦

内容：欠員となっている人権擁護委員候補者1名を推薦するため、議会の意見を求めるもの。
人権擁護委員 候補者 白取伸一氏

条例改正等、指定管理者の指定

全会一致可決

★職員給与に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県人事委員会の給与等に関する報告及び勧告に準じ、職員の給料月額、勤勉手当の支給割合を改定するもの。

★風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県の特別職給料の改正に準じて、特別職の職員の期末手当の支給割合を引き上げるもの。

★議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県議会議員の期末手当支給条例の一部改正に準じて、議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるもの。

★風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

内容：村職員の給与に関する条例の一部改正に準じて、会計年度任用職員の給料月

額を改定するもの。

★風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例

内容：地方税法施行令等の一部改正に伴い、出産被保険者が属する場合における当該納税義務者に対して課する所得割額及び被保険者均等割額を減額するもの。

★指定管理者の指定

内容：令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間、風間浦保育所の指定管理者を社会福祉法人 みちのく福祉会とするもの。

補正予算

全会一致可決

★令和5年度一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に5千498万2千円を追加し、総額を30億1千738万8千円とする。

歳入の主なもの

- ・ 子どものための教育・保育給付費負担金 149万円の追加
- ・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（低所得世帯支援事業分） 2千233万円の計上
- ・ 青森県子ども・子育て世帯応援金給付事業費補助金 225万円の計上
- ・ 財政調整基金繰入金 630万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 後期高齢者医療特別会計繰出金事務費繰出金 138万4千円の追加
- ・ 価格高騰重点支援事業給付金システム改修業務委託料
- ・ 121万円の計上
- ・ 価格高騰重点支援事業給付金（追加分）2千233万円の追加
- ・ 後期高齢者への物価高騰対策支援給付金 220万5千円の計上
- ・ 施設型給付費負担金（児童措置費）150万円の追加
- ・ 青森県子ども・子育て世帯応援金231万円の計上
- ・ 指定ゴミ袋購入費
- ・ 123万6千円の減額
- ・ 簡易水道特別会計繰出金
- ・ 1千490万円の追加
- ・ 活イカ備蓄センター賄材料費
- ・ 170万円の計上
- ・ 奨学金貸付金大学等新規分
- ・ 115万円の減額

★令和5年度国民健康保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に2千689万1千円を追加し、総額を3億755万9千円とする。

歳入の内容

- ・ 普通交付金 2千500万円の追加
- ・ 特別調整交付金
- ・ 189万1千円の追加



定例会

歳出の主なもの

- ・ 一般被保険者療養給付費
- ・ 2千万円の追加
- ・ 一般被保険者高額療養費
- ・ 500万の追加
- ・ 国民健康保険システム改修費
- ・ 169万1千円の追加

★令和5年度簡易水道特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に60万円を追加し、総額を1億1千382万3千円とする。

歳入の内容

- ・ 水道使用料 1千450万円の減額
- ・ 一般会計繰入金
- ・ 1千490万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 法適用移行事務支援業務委託料
- ・ 23万5千円の追加

★令和5年度介護保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に33万4千円を追加し、総額を3億6千933万3千円とする。

歳入の主なもの

- ・ 現年度分地域支援事業繰入金
- ・ 33万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 介護事業所台帳管理システム制度改正対応改修業務委託料
- ・ 33万円の計上

★令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算から138万4千円を追加し、総額を3千286万5千円とする。

歳入の内容

- ・ 事務費繰入金
- ・ 138万4千円の追加

歳出の主なもの

- ・ 後期高齢者医療保険料負担金（過年度分）
- ・ 138万4千円の追加

★令和5年度風間浦村下風呂財産区一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算から30万3千円を追加し、総額を82万7千円とする。

歳入の内容

・前年度繰越金 30万3千円の追加

歳出の主なもの

・予備費 30万3千円の追加

★令和5年度風間浦村易国間財産区一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算から198万1千円を追加し、総額を238万3千円とする。

歳入の内容

・前年度繰越金

103万2千円の追加

・立木保償金 94万9千円の計上

歳出の主なもの

・予備費 198万1千円の追加

議員提出議案

全会一致可決

★風間浦村議会の請負の状況の公表に関する条例

例 内容：地方自治法の一部改正で「自治体と取引がある個人、事業主について年間の取引額が300万円までなら議員との兼業を認める。」となったことから、村議会議員が村に対しての請負の状況を公表し、透明性を確保することを目的に制定する。

役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

9月26日開催

(欠席委員1名)



杉山 太 委員長



役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

○庁舎等整備事業に係る入札及び契約について

(1)役場庁舎等建設実施設計業務委託
落札者 株式会社石川設計(十和田市)
委託料契約額 3千520万円

(2)消防庁舎建設実施設計業務委託
落札者 RAB開発株式会社(青森市)
委託料契約額 4千125万円

(3)役場庁舎等整備事業、地質調査業務委託
落札者 株式会社みちのく計画(青森市)
委託料契約額 50万8千円
(4)役場庁舎等整備事業開発許可申請書作成委託

落札者 株式会社みちのく計画(青森市)
委託料契約額 28万9千3千円

○庁舎等整備事業に関する住民説明会の報告について

住民説明会は、8月上旬、各地区で開催。易国間地区では、これから出す意見・要望は、今後設計等に反映してもらえるのかの質疑に対し、基本設計を極端に変えない範囲、また、事業費等も考慮して可能な範囲で反映していく。また、住民に対するワンストップサービスの質疑では、手続きを要する課を一階に集約することで計画していると説明。役場・消防庁舎建設に係る概算事業費33億円について、今後、変更があるのかの質疑には、建物の実施設計では事業費の圧縮に努めます

が、建築資材、人件費の高騰等は続いている状況なので、事業費は増える可能性もあると説明。村民生活課がげんき館から新役場庁舎へ移動後の医療・福祉・介護の連携の体制強化に対する意見や、消防庁舎で勤務する女子署員に配慮した庁舎内の配置計画であることなどの要望があった。他に10年後の風間浦村の推計人口はどのくらいか、また役場庁舎・消防庁舎・建物の構造について鉄骨造りを選択した理由などの質疑があった。

近隣の住民の方からは、新庁舎周辺の整備、冬期間における村道の路面対策、防風対策、民家裏の景観対策について要望が出された。近隣の民家への説明については、8月21日に地権者及び隣接者説明会を開催している。

易国間地区では、そのほか、現庁舎の解体計画の質疑、ホームページなどを活用し、情報を発信してほしいなどの要望が出された。ホームページの掲載については、10月上旬を目処に行えるよう進めている。

蛇浦地区では、国道から新庁舎建設地までの村道について、冬期間の対策や庁舎建設前に道路整備を優先した方がよいなどの意見が出された。

桑畑地区についても冬期間の道路対策についての要望、また、庁舎建設時点での概算事業費の想定額についての他、車がない村民が新庁舎まで移動するための交通手段について質疑があった。

下風呂地区では、村民が新庁舎に行くまでの移動手段などの交通対策の他、お金を借り

て返す場合において、交付税で返ってくる以外の実質的な一般財源の額についての質疑があった。

問 最初24億円と言ったが、資材が高騰し33億円。数字をきちっと把握して、お知らせ願いたい。

答 現在、実施設計を発注中。委託しているコンサルタントの方と協議し報告する。

問 冬期間の道路対策についての検討は。

答 来年度以降に実施設計を行う。時期は、庁舎が完成し、その年の冬場までに実施することになると思われる。

問 アイスバーン対策は。

答 比較検討して、一番効果的で安価なものを選定する。

問 ランニングコストの内訳は。

答 電気料、電話料、インターネット、水道、燃料代、電気保守点検、火災報知器、浄化槽等で約2千500万円。

問 道路の予算は。

答 33億円とはまた別な予算となる。財源については、協議中。

問 33億円がマックスなのか。

答 事業費をオーバーするようであれば、議会に報告し、協議いただきたいと考えている。

問 住民送迎は

答 検討案を作成し、特別委員会に報告することになる。

問 残土を搬出する場所は。

答 決まったら委員会に報告する。

問 残土2万m³は、どのくらいの量か。

答 参考の数値で10トンダンプで約3千300台分

問 2万m³に対して、どのくらいのお金がかかるか。

答 前提として2キロ以内とした場合、概算で約2千万円程度。

問 大幅な見直しがあった場合は、住民説明会を開催するのか。

答 まず、実施設計が出来て、発注の段階になったら、特別委員会に報告する。

問 現在、基本設計なので、これ位だろうでいい。実施設計になると、こと細かに出てくると思う。是非とも実施設計が出たら、我々にも検討させていだきたい。

答 実施設計がまとまった段階で委員会に報告する。

問 庁舎等整備事業に関する、地権者及び隣接者説明会の報告について

地権者及び隣接者説

明会は、8月21日、中央公民館で6名が参加して行われた。

当日参加できなかった方には、後日、個別で内容を説明した。

説明会では、建設用地内の断面図、民家裏の景観対策及び防風対策に係るそれぞれの現段階の計画について説明した他、各調査の説明と協力依頼をした。

近隣住民の方には、民家裏の景観対策で、立木を植える植栽計画を説明、これに対して、防風柵に変更ができたかという要望があった。

防風対策については、防風柵の設置箇所の変更や風速調査を適宜行うよう要望があった。

また、景観対策、防風対策については、設計変更ができる部分に対応する、事業認定の許可がなくても、地権

者の方は土地売買に係る所得税の控除が受けられることができる、地権者との土地売買契約については、青森県から開発行為の許可があら

ばできることを説明。

問 カイツカイブキと防風柵とどちらを選んていくのか。

答 ある程度の成長後、芯を止めれば成長しないという木。植栽か防風柵かは協議を進めている状況。

問 現在、住んでいない2軒もこの工損調査の対象か。

答 調査の対象。

問 側溝は、今のままでも対応できるのか。

答 後ほど、検討する予定。



全員協議会

10月30日開催

(欠席委員なし)



能登 勝彦 議長

協議案件

1. 青森県物価高騰緊急対策市町村交付金事業について

○水道使用料免除除事業(事業費…1千450万円)

◇目的◇

電気、ガス、食料品等の物価高騰が続いている中、経済的な負担増に直面している村民、事業者を支援するため、水道使用料を免除する。

◇期間◇

令和5年10月分〜令和6年3月分

○高齢者支援給付金事業(事業費…2千500万円)

◇目的◇

電気、ガス、食料品等の物価高騰による生活の負担を支援するため給付金を支給する。

◇対象者◇

441名(昭和24年4月1日以前生まれ、基準日現在村内に住所を有する方)

◇給付額◇

1人につき5千円

問

高齢者支援給付金事業を現金給付にした理由は。

答

使いやすいため。また、商品券に比べ費用が安価となるため。

2. 風間浦村総合福祉

センターげんきかん
利活用検討委員会
(案)の設置について

◇目的◇

総合福祉センターげんきかんの維持を含め、村の福祉サービスを低下させることなく福祉介護施策を進めるために、今後の利活用について調査・検討する。

◇構成◇

①村内の介護福祉等に係る団体からの推薦者 5〜7名程度
②村内より公募により選出する者 2名程度
③学識経験者 1名程度

問

トータルで10名か。

答

トータルで10名以内。

3. 青森県子ども・子育て世帯応援給付金事業について

○応援金額 児童1人

につき3万円

○対象者 0歳から18歳までの児童、村内146人

12月7日開催

(欠席議員なし)

1. 議員懇談会について

(1)開催日時及び場所

12月18日(月) 下風呂公民館、19日(火)

桑畑公民館、20日(水)

中央公民館、21日(木)

蛇浦公民館、いずれも午後6時から

(2)内 容

①議会活動報告及び各

委員会報告、②議会活動

動に関する意見交換

(自由討論)



総務常任委員会

11月17日開催

(欠席委員 途中欠席1名)



金森 一規 委員長

村内避難路、避難所及び旧青い森信用金庫風間浦出張所の視察調査を行った。雨天のため、避難路は車内からの視察。蛇浦地区1ヶ所、下風呂地区は避難所1ヶ所と避難路1ヶ



下風呂避難所(旧下風呂小学校)

所、桑畑地区1ヶ所、易国間地区1ヶ所及び旧青い森信用金庫風間浦出張所の視察を行った。

問 津波到達地点である11m地点の目印設置箇所数は。

答 村内38ヶ所の測量を行っている、来年度看板を設置する。

意見 自主防災組織との連携を図っていただきたい。

問 歩行不能箇所の整備は。

答 土地所有者との協議を行い、早めに整備を行う。

12月7日開催
(欠席議員なし)

令和5年第4回定例会で本委員会に付託された議案13件について、担当課から説明を受け審査を行った。

【付託された議案】

① 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

② 風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例について

③ 議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

④ 風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

⑤ 風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例について

⑥ 指定管理者の指定に関する条例について

⑦ 令和5年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

⑧ 令和5年度風間浦村国民健康保険特別会計予算を補正することについて

⑨ 令和5年度風間浦村簡易水道特別会計予算を補正することについて

⑩ 令和5年度風間浦村介護保険特別会計予算を補正することについて

⑪ 令和5年度風間浦村後期高齢者医療特別会計予算を補正することについて

⑫ 令和5年度風間浦村下風呂財産区一般会計予算を補正することについて

⑬ 令和5年度風間浦村易国間財産区一般会計予算を補正することについて

議案審査

○ 指定管理者の指定に関する条例について

問 同規模の町村の指定管理料はいくらか。

答 予算案提出時に資料を提出。

問 直営で行う協議はしたのか。

答 指定管理を行い、民間の活力を活用した方がよい。との判断に至ったものと認識している。

問 大間町に委託料を出して、広域で保育を行えばよいのでは。

答 今後の5年間の指定管理の中できちんと精査していきたい。

問 令和5年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

問 下風呂温泉の修繕料と備品購入費の内容は。

答 修繕料は浴槽のつなぎ目を修繕し、お湯の流出を防ぐもの、備品購入費は海浜2号線のポンプの購入に係る予算。

問 LGWAN使用料は。

答 当初予算積算時の計算ミスによる不足額の計上。

問 ガバメントクラウドが運用された場合、LGWANシステムは続けるのか。

答 情報収集、調査中。

問 ガバメントクラウドに一本化すればよいと町村会等に提言していただきたい。

答 LGWANシステムかガバメントクラウドどちらに移行していく感触もあるので、小規模町村の負担が少ないよう町村会、県にも訴えていきたい。

問 物価高騰対策の支援給付金は、年内に支給されるのか。

答 システムの設定等行った後に2月いっぱいまでに支給したい。

問 ※ガバメントクラウドとは

国の全ての行政機関や地方自治体が共同で行政システムをクラウドサービスとして利用できるようにした「IT基盤」のこと。今後、全ての市町村が住民票や地方税など標準的な業務システムを2025年までにガバ

メントクラウドに移行する予定。

※LGWAN（エルジーワン）とは

地方公共団体を相互に接続するネットワークのこと。地方自治体間での情報交換を目的に導入された。

2003年度には全区町村で接続されている。中央省庁のネットワークシステムとも接続が可能。

問 審査の結果

付託された全13議案は、全会一致で可決された。

議会運営委員会

11月24日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和5年第4回12月定例会の運営に関する事項について審査。

☆定例会は

定例会は、12月6日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案

議会運営委員会

した結果、会期は、同日より8日までの3日間とした。一般質問は、通告期限までに2名の通告があり受理された。議事日程は、開会初日

は、会期の決定、提案理由の説明、議案等の付託、各委員長報告、議案等の審議及び一般質問まで行い散会。

7日は休会とし、総務常任委員会を開催。8日に本会議を再開し、議案等の審議。

☆議案等の審議は

報告事項、人事案件及び損害賠償の和解を除く議案を、総務常任委員会に付託して審査する。

☆人事案件の表決方法は

無記名投票で行う。

☆諮問は

受理された陳情はない。

☆その他

12月7日に全員協議会を開催して、議会懇談会について協議する。

大間原子力発電所対策特別委員会

12月8日開催

(欠席委員なし)



北館 智明 委員長

電源開発(株)から

電源開発(株)大間原子力建設所より、藤田本部長他5名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況等、建設差止等訴訟の審理状況及



電源開発(株)大間原子力建設所 藤田本部長からの説明

びその他の説明・報告。

○新規制基準適合性審査の対応状況

敷地の地質・地質構造

● シームS-11の評価は、粘土質の薄層部分だけでなく、粘土質の薄層がない部分も対象とした。変状があると評価した部分に対して除去などの工学的対処を行うことで、シームS-11全体として活動評価する方針を説明し、原子力規制委員会から一定の理解を得た。

● 基準津波策定のうち地震による津波と陸上の斜面崩壊などによる津波との組合せに関する検討結果について説明した。組合せ対象の選定に至る考え方について、説明の充実を求めるコメントがあり、継

続審議となった。

○建設差止等訴訟の審理状況

訴訟の審理状況についての説明があり、会社としては大間計画に支障がないように適切に対応していくと報告。

○その他

●蛇浦地区の業者仮宿舎の拡張整備は、追加用地の手配に向けた現地測量作業が終了し、現在は図面等を作成している。

●住宅の整備状況は、設計業務は1月に完了予定。その後、工事発注に向けて準備を進め、準備が整ったら近隣住民の皆様へ説明し工事に着手。



問 テロ対策はどのようになっているか。

答 機密情報の管理は国の検査を受け問題ないとの評価をいただいている。将来、核燃料物質が入ってきた際は、フェンスやカメラの設置、警備員の配置を行う。

問 本州と北海道を結ぶ送電線はあるのか。

答 2回線ある。

問 フェリーの在り方は電源開発でどの様に捉えているのか。

答 県、地元市町村の動向をしっかりと把握させていただきながら、できることがあればお手伝いしたい。

村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、2名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

1. ゼロカーボンシティ風間浦（案）について
2. 風間浦診療所の指定管理に関する基本協定書の一部変更（案）について



大川尻沢での立地可能性調査

A

村長

下風呂地区の大川尻沢において、水力発電の立地可能性調査を実施中。ほかの村内小規模河川においても、可能性調査を実施し、公共施設等への電力供給につなげていきたい。またエアコン購入費用の助成や省エネ基準を満たしたエアコン等の買換えを推奨する。さらに、二酸化炭素の吸収量を増大させるため、海洋植物におけるブルーカーボンの生体系や陸上植物のグリーンカーボンの保全と再生が有効な手段と考えており、藻場の再生を目的とした取組み、計画的な森林の除間伐や下刈りなど適正な森林の維持管理を行う。

Q

ゼロカーボンシティへ挑戦することを宣言し、どのような施策をとるのか

Q

基本協定書の一部変更をして、村はどのように風間浦診療所を運営させたいか、令和4年度における決算額は、黒字なものか、赤字なものか。村の診療所の施設も老朽化してきているが、きちっと使えるようにしての指定管理なのかを伺う

少子高齢化が進んでいる中、村民が安心して暮らせるには、医療の確保、医師が村内にすることが、まず村にとって大変重要であると考えている。

風間浦診療所の経営状況は、平成29年度から令和4年度までの6年間、患者数の減少とともに、年度毎の当期利益はマイナス（赤字）で推移しており、指定管理者であるむつ市の章士会では、当期利益のマイナス（赤字）分は、前期繰越利益から補てんしている状況にある。指定管理者から、令和6年度からの風間浦診療所第4期指定管理協定を締結するにあたり、年度毎の収益的収支の赤字分を村でいくらか負担できないか協議があった。医療の確保が大前提であるので、欠損金の補てんは止むを得ないものと判断している。なお、村が負担する補てん額は、その都度、全額とするかまたは一部とするか、両者で協議するとの規定を定めるため、協定書の一部変更を行う。

風間浦診療所の建物は、築26年が経過しており、この間、診療所運営に支障が出ないよう施設内の修繕や医療機器の更新を行ってきた。施設内の運営に支障となる箇所が出た場合は、その都度、状況を確認しながら修繕等に努める。

A

村長



中嶋 茂 議員

1. 学校給食について
2. 防災避難体制を問う

A

村長

新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響もあり開催を見合わせてきたところですが、現在は、村内においても各種事業を通常開催しておりますので、各自主防災組織および関係機関との連絡調整を図りながら、令和6年度の秋頃を目途に開催したいと考えている。

Q

今後の防災避難訓練の進め方はどのように考えているのか

A

村長

現状としては、雑草が生い茂る箇所もあり、歩行が困難な箇所も複数あると認識しております。今後は、現在の防災ハザードマップで示している避難経路と現状を照合し、必要に応じ見直しを検討したいと考えております。

Q

常に避難路整備されているのか

A

村長

本村の学校給食については、村単独で給食センターの建設や運営を行うには、多額の財源が必要となるため容易には事業に着手できない状況にあります。なお、大間町における給食センター計画および国・県の学校給食費の無償化については、動向を注視し情報を収集していきたい。

Q

学校給食に対して村はどのように考えているのか



下北郡議会議員研修会

下北郡町村議会議員及び
事務局職員合同研修会

10月31日

10月31日、青森市ホテルアップルパレス青森で開催された、下北郡町村議会議員・事務局職員研修会に議員7名が参加しました。研修会では、講師に青森県農林水産部水産局水産振興課より田中グループマネージャー及び清藤グループマネージャーを招き「青森県の水産業について」と題した講演を受けました。



知事と圏域市町村長との意見交換会

知事と圏域市町村長との意見交換会
大間原発三ヶ町村協議会県知事要望

11月6日
11月20日

11月6日、青森県庁で「知事と圏域市町村長との意見交換会」が開催され、富岡村長、能登議長が出席、11月20日青森県庁で「大間原発三ヶ町村協議会県知事要望」が行われ富岡村長、能登議長、北館大間原子力発電所対策特別委員会委員長が出席し、国道279号線のバイパス化の早期着工などを要望しました。



浜岡原子力館

浜岡原子力発電所視察・電源開発(株)本社訪問

11月8～10日

11月9日、中部電力浜岡原子力発電所を視察しました。浜岡原子力発電所は、静岡県御前崎市に位置し、敷地面積は約160万平方メートル。1号機から5号機まで5つの発電設備がありますが、1号機と2号機は2009年1月に運転を終了しました。新規制基準を踏まえ、追加対策に取り組むなど、全対策を積み重ねており、津波対策としては海抜22mの防波壁が設置されています。電源開発(株)本社訪問では、能登議長の挨拶の後、本年6月まで大間現地本部長であった倉田取締役副社長執行役員よりご挨拶を頂き、その後、意見交換を行いました。



電源開発本社での意見交換

【ちよつと一言】

令和5年10月28日（土）風間浦村総合福祉センター「げんきかん」において松尾幸さん（大正12年10月10日生れ）の百歳を祝う会が行われました。（主催：村社会福祉協議会）

「人生100年を振り返ってみると子どもも授かったし、育児も一生懸命頑張りました。とにかく楽しく今まで暮らしてきたと思います。これから先、人生のんびり楽しく皆さんの世話になりながら暮らしていきたいです。」と語ってくれました。

えがおの会でも頑張っています。

（文・写真 中嶋茂）



ちよつと一言
編集後記

編集後記

新年明けましておめでとう
うございます。
昨年度から続く、物価高騰により村民の皆様の生活は苦しいものとなっていると思われます。

そのような状況を打破するため我々、議員一同、全力で頑張らせていただきませんが、村民の皆様のご協力が必要不可欠であります。明るい未来の風間浦村のために村民一丸となり、村のために何が出来るか、何をすればよいのかを考え共に歩んでまいりましょう。

（文責・北館智明）

議会広報編集委員会

| | |
|-------|-------|
| 委員長 | 越膳 喜好 |
| 副委員長 | 山本 聡 |
| 委員 | 中嶋 茂 |
| 北館 智明 | |
| 嶋島 巨 | |

